

鹿野町地域未来プラン実施計画

目標 【めざす将来像】	推進項目	5年後 目標 (令和11年度)	令和7年度				令和8年度				備考	行政・民間 担当部署	関係課 関係団体等
			実施計画	実績内容	決算額 (千円) ※支所予算のみ	目標 達成度	事業の 方向性	実施計画	予算額 (千円)				
安心して暮ら続けることのできる地域の維持 (住み慣れた地域で安心して暮ら続けられる環境づくり)	① 健康づくり・地域共生社会の推進	①介護予防教室参加者10人→14人 ②特定健康診査(国保)受診率の1%増	①介護予防教室の開催 ・にこにこ教室 2回/月 ・ストレッチ教室 1回/月 ・しゃんしゃん体操教室 2回/月	①介護予防教室の開催 平均参加人数9.1人/回 ・にこにこ教室 2回/月 ・ストレッチ教室 1回/月 ・しゃんしゃん体操教室 2回/月 支所よりチラシによる周知		C.未達	3.現状維持		①介護予防教室の開催 ・にこにこ教室 2回/月 ・ストレッチ教室 1回/月 ・しゃんしゃん体操教室 2回/月			市民福祉課	
	② 交通の確保・情報伝達体制の強化	①気高循環バス利用率向上(利用者数令和6年度比20%増) ②デマンド等新たな生活交通の導入(気高循環バスのルート等の見直し)	①鹿野町生活交通協議会を随時開催し、利用率が向上する地域の交通のあり方を検討 ②JR時刻やニーズに合わせたバスタイヤ等について鳥取市気高町・鹿野町地域生活交通協議会で検討	気高循環バスの利用率向上を図るため、鹿野町気高地域を分けた変更ルート案について鹿野町生活交通協議会で同意を得た後、気高町・鹿野町地域生活交通協議会で承認を受け令和8年4月1日施行で調整することができた。また、小蔵河地区で検討されているデマンド型共助交通の相談・支援の対応を行った。		B.概ね達成	3.現状維持	15,337	①新たな運行ルートの周知・PRを継続的に利用者の向上を図るとともに、利用実績や課題等を鳥取市気高町・鹿野町地域生活交通協議会において共有し課題等について検討する。 ②小蔵河地区における新たな共助交通の検討への支援。		産業建設課	交通政策課、気高支所産業建設課	
	③ 防災・防犯の取組みの推進	①支所庁舎耐震・設備改修工事完了 ②消防第1・3分団消防格納庫整備完了、団員数の維持 ③警察署・消費生活センターと連携した、防犯に対する情報共有と広報の徹底	①支所庁舎耐震・設備改修内容の検討 ②消防第3分団消防格納庫整備設計、団員確保の広報実施 ③警察署・消費生活センターと連携した防犯対策の周知	①支所庁舎の耐震・設備改修は、R8開催の公共施設の西ブロックワークショップの様子を見ながら検討することになった。(早くR9設計、R10改修) ②消防第3分団消防格納庫の設計はR7に完了し、R8に工事を行う。第1分団の消防格納庫の移設は、現在保健センター敷地内を検討している。(新築は×のため、センターとの複合施設に) ③鹿野駐在所から毎月自治会回覧文書を作成し情報提供を行っている。		B.概ね達成	3.現状維持	43,700	①支所庁舎耐震・設備改修内容の検討 ②消防第3分団消防格納庫整備、第1分団消防格納庫整備方針検討、団員確保の広報実施 ③警察署・消費生活センターと連携した防犯対策の周知		地域振興課	①財産経営課 ②危機管理課、消防団 ③浜村警察署、市民総合相談課	
	④ 買い物弱者対策・地域商業の創出	①移動販売による買い物支援の継続 ②生活交通の確保	①移動販売による買い物支援を継続 ②鹿野町生活交通協議会及び鳥取市気高町・鹿野町地域生活交通協議会での検討	①鹿野町エリアの移動販売は林業太郎商店、とくし丸の2事業者が巡回している(20箇所)。事業者は、移動販売に合わせて高齢者の見守り活動もしている。 ②鳥取市気高町・鹿野町地域生活交通協議会を開催し、鹿野、気高それぞれの課題を整理し、利便性の向上と運行ルートの明確化を踏まえた変更ルート案の承認を得て令和8年4月1日の施行で調整することができた。		B.概ね達成	3.現状維持	3,177	①移動販売による買い物支援を継続 ②鹿野町生活交通協議会協議会及び鳥取市気高町・鹿野町地域生活交通協議会での検討		①地域振興課 ②産業建設課	①地域振興課 ②交通政策課	
	⑤ 持続可能な地域形成の推進	①集落活動支援補助(金)の周知と申請支援 ②地区要望等への能動的対応	①集落活動支援補助(金)の周知と申請支援 ②地区要望等への能動的対応	①各種自治会向けの補助制度の案内を申請時期に合わせて自治会配布を行い周知を図っている。 ②コミュニティ活動支援 11件 集会所新築等補助金 2件 除雪活動支援 10件 ③令和8年度に向けた各自治会からの地区要望の取りまとめを行った。(地域振興関係1件、産業建設関係13件)		B.概ね達成	3.現状維持	1,555	①集落活動支援補助(金)の周知と申請支援 集会所新築等補助金 2件 ②地区要望等への能動的対応		地域振興課	協働推進課	
地場産業の活性化と雇用の確保 (地域の特色を活かした産業振興・農地保全及び雇用の創出)	① 6次産業化・農工商連携の推進	①地元産品を使用した新規加工品または飲食店等の新規メニューづくり	①飲食系店舗のPR支援 ②鹿野そば等地元産品を活用したメニュー検討などの支援	鳥の劇場横でオープンした「鳥のカフェ」と「シンボタの会」のマッチングにより鹿野のソーセージを使用した「鹿野ジビエドッグ」をイベント等で提供した。		B.概ね達成	3.現状維持		①飲食系店舗と地元産品のマッチング、及び活用したメニューの検討等への支援		産業建設課	農政企画課	
	② 担い手の確保・育成と農林水産物、農林水産加工品等の販路拡大	①鹿野そば、鹿野地鶏の需要拡大(販売量令和6年度比20%増)	①鹿野そばの生産及び需要拡大に向けた検討会の開催、PR等支援 ・鹿野地鶏の生産環境向上に向けた支援(農政企画課予算)	令和7年度 鹿野そば使用実績:10.8t(R6:12.0t) 10.0%減 鹿野地鶏出荷羽数:13,054羽(R6:12,156羽)7.4%増		B.概ね達成	3.現状維持	2,267	①鹿野そば、鹿野地鶏の生産及び需要拡大に向けた支所SNS等によるPR支援 ②鹿野地鶏の生産環境の向上に向けた支援(農政企画課予算)		産業建設課	農政企画課	
	③ 農地等の保全・維持	①地域計画に基づく日本型直接支払制度の活用促進及び組織拡大または広域化の推進 ②狩猟者(有害鳥獣捕獲者)の確保(新規5名)	①地元説明会の開催 ②狩猟者(有害鳥獣捕獲者)の確保(新規1名)	①取組んでいる集落協定に対する事業説明会を実施し、広域連携に関する説明も合わせて行った。また、農地の大規模区画化(圃場整備)の検討を行っている集落に対し勉強会の開催を行った。 ②新規狩猟免許取得者による有害鳥獣捕獲許可1名増		B.概ね達成	3.現状維持	23,968	①日本型直接支払制度の活用促進、広域化の推進に関する説明会の実施。(農村整備課予算)交付金事務の請負組織等の振り起こし。大規模区画の圃場整備の検討集落への継続支援。 ②狩猟者(有害鳥獣捕獲者)の確保(新規1名)		産業建設課	①農村整備課 ②農政企画課	
	④ 地域の再生可能エネルギーの有効活用	①温泉熱等再生可能エネルギーを活用した農業参入の企業立地	①各関係機関等との連携・調整による地元とのマッチング支援	温泉活用を検討している生産者と今市周辺農地の所有者とのマッチングを行い、売買または利用権設定の支援を行った。		B.概ね達成	3.現状維持		①各関係機関等との連携・調整による地元とのマッチング支援		産業建設課	企業立地・支援課、農政企画課、経済・雇用戦略課	
	⑤ ソーシャル・コミュニティビジネス等の支援・促進	①地域の組織や住民が民間事業者等と連携した新たな産業の創出 ②「果樹の里山」「週末だけのまちのみせ」の事業継続	①「週末だけのまちのみせ」のチャレンジジョブ活用等による開業支援 ②「果樹の里山」「週末だけのまちのみせ」の事業継続	①R7の「週末だけのまちのみせ」では30件の店舗等がイベントを盛り上げ地域の活性化と遊休施設の活用につながったが、チャレンジジョブ活用による開業支援には至らなかった。 ②「果樹の里山」「週末だけのまちのみせ」の広報チラシ作成支援、「週末だけのまちのみせ」の運営全般にかかる財政支援を行った。		C.未達	2.改善継続	1,600	①「果樹の里山」「週末だけのまちのみせ」の事業継続に関する支援 ②「果樹の里山」「週末だけのまちのみせ」の広報チラシ作成支援、運営全般にかかる財政支援及び広報支援		産業建設課 地域振興課		
魅力ある地域づくり・人づくりの推進 (「個性」「魅力」を活かした地域づくり、人づくりの推進並びに集落の維持・活性化)	① 各地域振興組織の連携による魅力と活力の向上	①地域イベントやスポーツ関連事業、各地区事業などの発展的見直しによる魅力向上と持続可能な組織体制の見直しの取組を支援 ②遊休施設活用による活力アップと空き家解消の取組支援	①地域振興未来会議をはじめ、各実行委員会や魅力アップPT等による発展的見直しの取組 ②地域おこし協力隊による鹿家材などのアップサイクル支援	①地域振興未来会議を5回実施(1回は公共施設現地視察)。魅力アップ推進PTを2回実施。 ②地域おこし協力隊員の配置業務をいんしゅう鹿野まちづくり協議会に委託し、地域拠点「Yarina」の運営や古民具・古材収集などの活動を協力隊員が中心となって行った。		B.概ね達成	3.現状維持	2,206	①地域振興組織のあり方について関係機関と協議を進め、組織体制の見直しに着手する。 ②地域おこし協力隊による鹿家材などのアップサイクル支援		地域振興課	地域振興課	
	② 地域で活躍する人材の育成・発掘	①鹿野学園の独自教科の支援と児童・生徒の地域活動参加の継続促進 ②潜在する人材の地域活動団体等への参画促進 ③鹿野学校応援団の活動を支援し、子どもの健全育成と地域の魅力アップを促進	①独自教科運営予算の確保、学校運営協議会による児童・生徒の地域活動参加の調整 ②地域人材が参画しやすい組織体制の確立検討、各地域活動団体等による継続的な声掛け実施 ③鹿野学校応援団員の拡充取組と児童・生徒と触れ合える活動内容の見直し	①鹿野学園の独自教科である「表裏科」を年間80時間(3～9年生)実施し、ふるさと教育の取り組みに力を入れている。 ②地域人材が参画しやすい組織体制を模索するため、関係者への聞き取りなどを行った。 ③鹿野学園の環境整備などの作業に協力し、応援団の活動を支援した。応援団のメンバーの固定化・高齢化が課題となっている。		B.概ね達成	3.現状維持		①独自教科運営予算の確保、学校運営協議会による児童・生徒の地域活動参加の調整 ②地域人材が参画しやすい組織体制の確立検討、各地域活動団体等による継続的な声掛け実施 ③鹿野学校応援団員の拡充取組と児童・生徒と触れ合える活動内容の見直し		地域振興課 鹿野分室	文化交流課 学校教育課 鹿野学園・こじか園	
	③ 伝統芸能・伝統行事等の維持・継承	①鹿野町民音楽祭や鳥の演劇祭などの開催継続を支援 ②文化芸術活動の支援、亀井踊り・すげ笠などの伝統工芸や伝統文化の継承と、若いアーティストが活動できる環境の整備 ③ジュニア川柳大賞の継続及び句木が立ち並ぶ川柳街道のPRと句木配置等の見直し	①鹿野町民音楽祭や鳥の演劇祭などの開催継続の支援と連携、文化交流拠点周辺整備事業の実施 ②伝統芸能である亀井踊り・すげ笠などの鹿野学園での指導の継続、鹿野芸術祭など若いアーティストの活動を支援 ③ジュニア川柳大賞の効果的なPRによる参加促進、川柳街道の案内板設置や句木配置等の見直し	①鹿野ふるさとミュージカルや鳥の演劇祭の開催支援を行うとともに、旧小学校校舎を解体し、グラウンドの公園整備を進めた。 ②鹿野学園で行う表裏科の中で、鹿野さんごやすげ笠づくりの指導が行われ、若者世代に地域の伝統文化が受け継がれている。 ③ジュニア川柳大賞の開催。受賞配分の見直しと、新たに鹿野学園を作った。川柳街道の句木は、朽ちていくのが課題であったため、今後句木の設置は行わず、新たに城跡公園に受賞作品を掲示する掲示板を設置した。		B.概ね達成	3.現状維持	3,434	①鹿野町民音楽祭や鳥の演劇祭などの開催継続の支援と連携、文化交流拠点周辺整備事業の実施 ②伝統芸能である亀井踊り・すげ笠などの鹿野学園での指導の継続、鹿野芸術祭など若いアーティストの活動を支援 ③ジュニア川柳大賞の効果的なPRによる参加促進と、川柳街道に設置している句木等の適正な管理を行う。		地域振興課 鹿野分室	文化交流課	
交流による活性化と移住定住の推進 (定住人口、交流人口の拡大)	① ふるさと・いなか回帰の促進	①移住定住空き家運営業務委託事業による移住・定住の促進、空き家の登録制度などの取組 ②古材、古民具等アップサイクルの事業化などにより地域おこし協力隊員の定住を図る	①R7の移住希望者・空き家活用に関する10件で、このうち県外の1件2人が移住支援につながった。また、今年度から地域の方々の協力を得ながら空き家調査を行っている。 ②古材・古民具の収集等に加え、未利用木材の流通やアップサイクルの取り組みを行った。果樹の里山産イチジクを活用した新メニューの開発、インターンの学生との協働による地域資源活用・PR活動などを行っている。		B.概ね達成	3.現状維持	5,011	①移住定住空き家運営業務委託事業による移住・定住の促進、空き家の確保・有効活用との取組 ②古材、古民具等アップサイクルや、果樹の里山産物の加工・販売ルート構築等の地域おこし協力隊員3年目の活動を支援		地域振興課	地域振興課		
	② むら・まち交流とグリーンツーリズム促進	①鳥根県津和野町の交流事業を今後も継続し、地域内への周知と西地域全体を巻き込んだ交流に取組む ②いんしゅう鹿野や鳥の劇場などの地域資源・人材を活かした企業研修や教育旅行などのツーリズムを継続実施	①鹿野町が訪問予定、西地域の共有テーマを模索し、鳥根県津和野町とも事業内容を協議して発展的な交流の実施 ②いんしゅう鹿野や鳥の劇場などの地域資源・人材を活かした企業研修や教育旅行などのツーリズムを継続実施	①津和野との交流が途絶えた状態となっている。地域振興未来会議の委員から何らかの交流が継続できればとの意見もあり、話し合いの場を持ちたいこと津和野に依頼している。 ②いんしゅう鹿野は、R7に空き家対策関係の視察研修を10回、講演会・ワークショップを8回行っている。鳥の劇場は、企業研修で3件110人の受入れを行っている。		C.未達	2.改善継続	106	①鹿野・津和野の交流の継続(今後も無理なく交流できるものを津和野と協議する) ②いんしゅう鹿野や鳥の劇場などの地域資源・人材を活かした企業研修や教育旅行などのツーリズムを継続実施		地域振興課	②経済観光部 学校教育課	
	③ 特色ある地域資源・伝統行事等による観光振興	①地域の魅力をまちづくり組織と情報共有し、SNSなども活用した国内外への情報発信を強化 ②協働による城下町、城跡公園の環境改善実施、樹木の適正管理計画の策定 ジオパークと連携した鷲峰山や法師ヶ滝等の来訪環境の維持	①各組織と連携した情報発信の継続と、地域イベントやスポーツ関連事業、各地区事業などの発展的見直しと並行した魅力アップPPTのあり方検討 ②城下町修景整備補助事業の周知(活用1件) 文化交流拠点周辺整備と城跡公園を合わせた位置づけと管理形態の確立 関係機関と連携した中国自然歩道等の環境維持の取組	①R7は魅力アップPPT会議を2回開催、各団体の事業計画や課題の情報共有、観光案内看板の多言語化に関する協議などを行った。 ②適正な公共施設の管理を図るため、交流広場を含めた城跡公園の条例制定(令和8年4月1日施行)を行った。また、桜の樹勢調査の結果や地域要望による倒木の危険性のある支障木伐採に係る経費についてR8当初予算計上した。城下町修景整備補助事業は、1件行う予定であったが、工期が年度内に間に合わないことが判明し、翌年度繰越となった。		B.概ね達成	3.現状維持	8,255	①各組織と連携した情報発信の継続と、地域イベントやスポーツ関連事業、各地区事業などの発展的見直しと並行した魅力アップPPTのあり方検討 ②城下町修景整備補助事業の周知(活用1件) 城跡公園の適正管理及び地域との協働による管理形態の確立、引き続き桜の樹勢調査を実施し管理計画の策定に繋げる。 ③各組織と連携した中国自然歩道等の環境維持の取組		地域振興課 産業建設課	①広報室 ②都市企画課 文化財課 観光・ジオパーク推進課	